

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

くらしと健康

No. 646 2021年 8月号
 1部60円
友の会会員は会費に含まれています
 発行 東京勤労者医療会代々木病院
 院長 河邊 博正
 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7
 TEL 03(3404)7661
 http://www.tokyo-kinikai.com/foयोगi

セルフ・ネグレクトの
アセスメントとケア

住みよい地域づくりのためのために

はじめまして。このたび前任の天笠崇医師に代わりまして精神神経科科長となりました竹内真弓と申します。

医師としての経歴は初期研修を川崎協同病院中心に行い、みさと協立病院で精神科研修を経て、その後子育てのために様々な仕事を引き受け、4年間東京都の医師として働きました。民医連の

奨学生だったこと、また若手職員の集まりの民医連ジャンボリー最初の女性委員長としての活動があります。どうぞよろしくお願いたします。

今回は本の紹介をいたします。「セルフ・ネグレクトのアセスメントとケア」(中央法規)の著者編著者、岸恵美子さんにお声かけをいただき、総勢20名ほどの執筆陣の一

人に加えていただきました。岸恵美子さんとは、平成26年度に行われた「施設での高齢者虐待防止」についての予防パンフレットの作成で同席させていただきました。岸さんは実は東京都の区の保健士さんとされていたことがあり、なんと中澤正夫先生の勉強会に出席されていたそうです。

セルフ・ネグレクトとは？

皆さんは「セルフ・ネグレクト」という言葉を聞いたことがありますか？

セルフ・ネグレクトの定義は「健康、生命、お



精神科医師 竹内真弓医師

よび社会生活の維持に必要な、個人衛生、住環境の衛生もしくは整備または健康行動を放任・放棄していること」となります。つまり、自宅に過度にごみをため込んでいたり、片付けや捨てることを拒んだり、必要なサ-

ビスを拒否する、病気であるのに病院に行かない、入浴を長くせず、失禁などを放置している、などの行動をさします。

自分で自分を虐待している状態

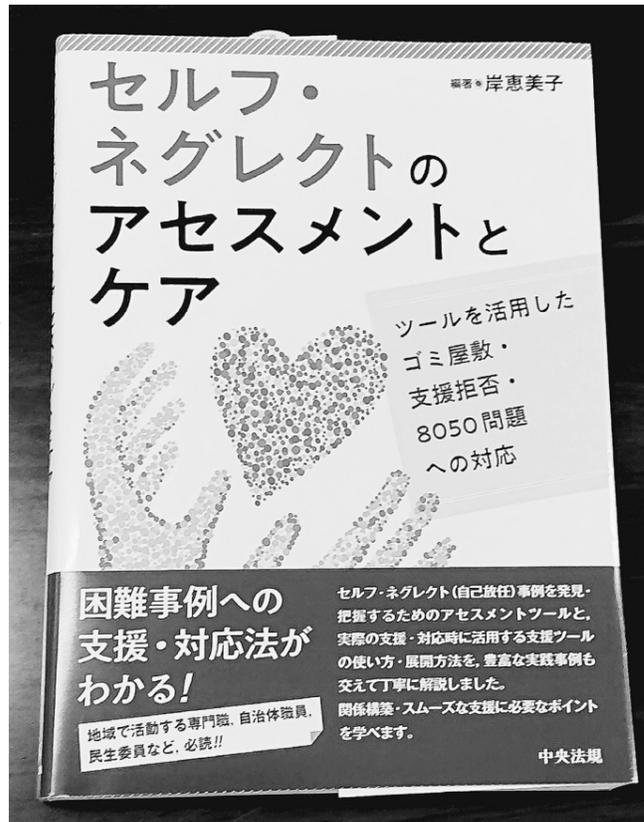
このような状況になっている背景には様々な要因があります。加齢によって体力がなくなったり、認知症が加わったりということが身近な例です。精神科領域では発達障害などの特性、病

状があることがありますが、あなたも自分で決定したことのような拒否ですが、この状態は「自分で自分を虐待している状態」と考えられます。アメリカでは虐待の定義にも入っていて、行政の介入

すべての人権が守られ、よりよい生活ができるように

本書では本人や症状理解とともに、予防、支援方法、支援者の燃え尽き防止、表による判定など医療、福祉、どの支援関係者でも活用できるようにしています。

誰も不衛生な状態が理想的とは思わないはずですが、セルフ・ネグレクトは孤立、孤独死の割合



竹内真弓医師も共同執筆として、6月に出版された「セルフ・ネグレクトのアセスメントとケア」(中央法規)

千駄の萱

今年一月二日に発効された核兵器禁止条約は批准国五五、政府の署名した国八六へと広がっています。日本政府は未だ署名・批准をしていません▼カナダではウィニペグ市議会が禁止条約への支持を表明しましたが、これには現地の高校生たちの運動が後押ししました。「若者世代が核兵器を引き継ぐのだから、この大義は私たちに」とって本心に大事」との思いで、三月から市議会や委員会に出席して支持を働きかけてきたのです▼北大西洋条約機構(NATO)の加盟国のなかには、NATOに加盟しながら禁止条約に参加する可能性を模索し始めている議会や一部政権が生まれています▼日本はアメリカの傘の下にいます

が、それでも禁止条約に参加できる道はないのでしょうか。日本政府がこの条約に署名・批准をすることを求める署名も始まっています▼核兵器が実戦で使用されて76年、今後このまま持ち続けるのか、無くしていくのか、この核兵器を引き継ぐ私たちが問われています。もうすぐ必ず行われる衆院選。投票で核兵器禁止の意思を届けていきましょう。(み)